



はやわかり： 5つの方法でSOLIDWORKSのクラウド 接続環境から価値を引き出す

Cloud Servicesで3次元設計の新しい可能性を開く

Cloud Servicesで3次元設計の共有、マークアップ、データ保存、設計レビュー、コラボレーションを有効活用する方法をご紹介します。

- 1 共有とマークアップ：**誰もがクラウド上の3次元設計を表示してマークアップを追加できる環境では、外部とのコラボレーションがさらに強化されます。SOLIDWORKS®のリンクを共有するだけで、リアルタイムでフィードバックをもらったり、バージョン違いのモデルを作成したりすることが簡単になりました。従来使用されてきたeDrawingsも同じ機能を持ちますが、インストールや物理ファイルの送信が不要で、どのブラウザーからも同じように扱えるのが特長です。
- 2 保存と改訂：**クラウドベースのCAD対応ストレージ、データ共有、リビジョン管理、簡単なコラボレーション、設計レビュー機能の利点を活かすことができます。SOLIDWORKSから直接、データをクラウドに安全に保存できるオンラインハブとして、時間や場所を問わず作業を保存してアクセスが可能になります。他の設計者と共同で作業する必要がある場合は、他の人に作業内容を上書きされないように設計をロックすることができます。また、リビジョンを容易に管理したり、レッドライン、測定、アノテーションアイテムを使用して詳細なマークアップを作成したりすることもできます。情報が一元的に管理されているため、タスクの方向性とスケジュールを予定通りに維持することができます。
- 3 管理とコントロール：**設計変更においては、変更を正式に管理するための一連のツールの全てにアクセスが可能です。必要な変更を取り込み、必要な承認を得て、正式な変更アクションを通じて作業をコントロールできます。設計変更をリリースするときは、承認の履歴がすべて保持されます。
- 4 時間や場所を問わずアクセス：**私たちの働き方は、この数年間でその定義が大きく変化しました。クラウド内のデータを使用すれば、接続している場所からどこでもデータにアクセスが可能です。組織内外のチームの誰でも、モデルやドキュメントにリアルタイムで簡単にアクセスして、編集、レビューができます。データはクラウドに安全に格納されており、いつでも必要なときに作業を始められるため、安心感が得られます。そして何より、ハードウェアの致命的な障害によってすべてを失う心配はありません。
- 5 現在、そして将来に必要なツールにアクセス：**拡張が必要になった場合も、ソリューションはあらゆるニーズに応じて拡張が図れます。SOLIDWORKSのクラウド接続環境では、3DEXPERIENCE® Worksポートフォリオの一部として提供される製品管理ツールのポートフォリオ全般が利用できます。Sub-Dモデリングやコンピューショナル設計など、追加の設計機能をワークフローに導入することが可能になります。さらに、高度なシミュレーション、製造、マーケティングなど、製品開発における設計以外の分野にも拡張できます。



「クラウド上でプロジェクト データにアクセスできるため柔軟性が高まりました。その結果、誰でもプロジェクトに貢献できるようになり、コラボレーションの効率と効果が高まっています。クラウドベースの機能を導入するまでは、スクリーンショットとメールで使ってコラボレーションしていました。しかし、24時間365日、どのデジタル デバイスからでもクラウド内の設計情報を利用できるようになったことで、他のチーム メンバーもプロジェクトに携わるようになりました」

– Scott Tompsett氏、オペレーションディレクター、 Perception Engineering社

設計に新たな可能性をもたらす準備はできていますか？販売代理店に今すぐお問い合わせください。また、次のサイトもご覧ください：[SOLIDWORKS.com/ja/Cloud-Services](https://www.solidworks.com/ja/Cloud-Services)

当社の**3DEXPERIENCE**®プラットフォームは、12業界に対応する当社ブランドのアプリケーションを強化し、業界ソリューションエクスペリエンスの豊富なポートフォリオを提供します。

ダッソー・システムズの**3DEXPERIENCE**は、人々の進歩を促進する役割を果たします。私たちは、企業と人が協力して持続可能な革新技術を生み出すための仮想環境を提供します。当社のお客様は、**3DEXPERIENCE**プラットフォームおよびアプリケーションで現実世界の「バーチャル ツインエクスペリエンス」を作ること、自社製品の製作、製造、ライフサイクル管理の各プロセスを再定義しています。これによって、お客様はより持続可能な世界を実現するための大きな影響力を手にしています。エクスペリエンスエコノミーの長所は、それが人間を中心とした経済であるため、全ての消費者、患者、そして市民の利益になるという点です。

ダッソー・システムズは、150カ国以上、あらゆる規模、業種の30万社以上のお客様に価値を提供しています。より詳細な情報は、www.3ds.com（英語）、www.3ds.com/ja（日本語）をご参照ください。

